

第 151 回日商簿記 3 級模擬試験

第 1 問.下記の取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は、次の中から最も適切と思われるものを選び、正確に記入すること。(2 点×10=20 点)

現金	現金過不足	受取手形	売掛金	当座預金
普通預金	仮払金	社会保険料預り金	所得税預り金	支払手形
買掛金	未払金	借入金	手形借入金	前受金
仮受金	備品減価償却累計額	仕入	売上	償却債権取立益
雑益	発送費	支払利息	租税公課	給料
通信費	旅費交通費	前払金	備品	支払手数料

- 月末に金庫を実査したところ、通貨(紙幣および硬貨) ¥120,000、他人振出しの小切手 ¥10,000、得意先振出しの約束手形 ¥ 20,000、収入印紙 ¥ 1,000 が保管されていたが、現金出納帳の残高は ¥ 129,500 であった。不一致の原因を調べたが原因は判明しなかったため、現金過不足勘定で処理することにした。
- CMC商店より ¥600,000を借り入れ、同額の約束手形を振り出し、利息 ¥40,000を差し引かれた残額が当座預金口座に振り込まれた。
- 出張中の従業員が帰店し、旅費の残金 ¥3,000 と、得意先から掛代金の回収として ¥10,000 を現金で受け取った。なお、出張にさいして、従業員には旅費の概算額として ¥15,000 を仮払いしていた。
- 従業員の給料 ¥300,000について、本人負担の健康保険料、厚生年金保険料 ¥15,000と、所得税の源泉徴収分 ¥11,000を差し引き、残額を普通預金口座から支払った。
- 前期に貸倒れ処理していた売掛金の一部 ¥10,000 が当期に回収され、普通預金口座に振り込まれた。
- 旅費交通費支払用のICカードに現金 ¥10,000を入金し、領収証を受けとった。なお、入金時に全額費用に計上する方法を用いている。
- 仕入代金の手付金として ¥150,000の約束手形を振り出し、仕入先に対して郵送した。なお、郵送代金 ¥300 は月末に支払うことになっている。
- 取引銀行から金銭消費貸借契約として借り入れていた ¥10,000,000 の支払期日が到来したため、元利及び契約金利を当座預金口座から返済した。なお、借入れにともなう利率は年 1.825%、借入期間は 66 日間であり、利息は 1 年を 365 日として日割計算する。
- 所轄税務署より納期の特例承認を受けている従業員の給料から源泉徴収していた7月から12月までの所得税合計額 ¥1,000,000を、銀行において現金で納付した。
- 業務で使用する目的で佃商事よりパソコン 2 台(1 台あたり ¥254,000)を購入した。設置費用 ¥13,000 を含めた金額のうち半分は小切手を振り出して支払い、残額は佃商事より以前に受け取っていた小切手で支払った。

第 2 問(2 点×5=10 点)

日立商店は、仕入帳、売上帳および商品有高帳を補助簿として用いている。尚、当社の取扱商品は弥生会計だけである。

- 次の仕入帳と売上帳の記録にもとづいて、移動平均法により答案用紙の商品有高帳を完成させなさい。なお、商品有高帳の月末における締切りは不要である。
- 移動平均法によった場合の、純売上高・売上原価・売上総利益を求めなさい。

仕 入 帳

日	付	摘 要	金 額
1	6	ジョーコ電機	
		弥生会計 5本 @2,280	11,400
	12	京橋商店	
		弥生会計 10本 @2,460	24,600
	15	京橋商店 掛返品	
		弥生会計 2本 @2,460	4,920

売 上 帳

日	付	摘 要	金 額
1	7	ヨドヤマカメラ	
		弥生会計 6本 @2,800	16,800
	9	ヨドヤマカメラ 掛返品	
		弥生会計 2本 @2,800	5,600
	17	京橋商店	
		弥生会計 5本 @2,750	13,750

第3問(3点×10=30点)

次の資料(I)および(II)にもとづいて、答案用紙の平成×6年1月31日の合計試算表を作成しなさい。

(I)前期末貸借対照表

貸借対照表

平成×5年12月31日

資産		金額	負債・純資産		金額
現金	180,000		支払手形	300,000	
当座預金	1,000,000		買掛金	220,000	
普通預金	1,150,000		所得税預り金	20,000	
売掛金	300,000		資本金	2,000,000	
貸倒引当金	<u>10,000</u>	290,000	当期純利益	400,000	
商品		200,000			
前払費用		30,000			
備品	200,000				
減価償却累計額	<u>110,000</u>	90,000			
		2,940,000			2,940,000

※当社の会計期間は1年、決算日は12月末である。

(II)平成×6年1月中の取引

- 1日 期首再振替仕訳を行った。なお、貸借対照表中の前払費用は保険料の前払分である。
- 3日 商品¥250,000を仕入れ、代金は約束手形を振り出した。
- 5日 商品¥1,000,000を売り渡し、代金のうち半額は他店振出しの小切手で受け取り、残額は掛けとした。
- 7日 営業担当の従業員のために、旅費交通費支払用のICカードに現金¥10,000を入金し、仮払金として処理する。当店はこのICカードを使用したときに費用に振り替える処理を採用している。
- 8日 商品¥300,000を仕入れ、代金は掛けとした。
- 10日 先月の給料にかかる所得税の源泉徴収額¥20,000を普通預金口座から振込んだ。
- 11日 5日に掛け売りした商品¥5,000が品違いのため返品され、掛け代金から差し引くこととした。
- 13日 買掛金¥200,000を小切手を振り出して支払った。
- 16日 パソコン(備品)を¥200,000で購入し、代金は60日後に支払うこととした。
- 17日 商品¥120,000を仕入れ、代金は小切手を振り出して支払った。
- 21日 売掛金¥200,000について、当座預金口座に振り込みがあった。また、売掛金¥100,000については約束手形で回収した。
- 25日 当月の給料の支払にあたり、所得税の源泉徴収額¥15,000を差し引いた残額¥280,000を普通預金口座から振り込んだ。
- 27日 電話代¥5,000、電気・ガス代¥12,000および、支払保険料¥20,000が普通預金口座から引き落とされた。
- 31日 仮払金として処理しているICカードについて、電車賃¥8,000の利用が判明した。

第4問(2点×5=10点)

弥生商店における(決算年1回、12月31日)における次の取引にもとづいて、支払利息勘定と未払利息勘定の空欄①から⑤にあてはまる語句または金額を答案用紙に記入しなさい。

- 1月1日 佃煮銀行から¥400,000(年利1.2%、期間1年、利払日は6月と12月の各末日)を現金で借り入れた。
- 6月18日 取引先から¥730,000(年利4.3%、期間1年)を借り入れ、同額が普通預金口座に振り込まれた。なお、利息は元本返済時に一括で支払う契約である。
- 6月30日 銀行からの借入金について、利息を当座預金口座から支払った。利息の計算は月割計算すること。
- 12月31日 銀行からの借入金について、利息を当座預金口座から支払った。  
取引先からの借入金について、未払分の利息を計上した。  
利息の計算は日割計算すること。なお、利息計算期間は、196日である。(1年は365日で計算)

支 払 利 息			未 払 利 息							
6/30	当座預金 ( ① )	12/31	( ③ )	( )	12/31	( ④ )	( )	12/31	( )	( ⑤ )
	12/31 当座預金 ( )							1/1	前期繰越 ( )	
	12/31 未払利息 ( )									
	( ② )			( )						

第5問(3点×10=30点)

次の(1)決算整理前の総勘定元帳の各勘定残高、(2)決算整理事項等にもとづいて、貸借対照表と損益計算書を完成しなさい。なお、当会計期間は平成×6年1月1日から同年12月31日までの1年間である。

(1) 決算整理前の総勘定元帳の各勘定残高

現金	¥4,000,000	普通預金	¥1,000,000	当座預金	¥3,800,000
受取手形	1,000,000	売掛金	1,150,000	繰越商品	400,000
工具器具備品	1,500,000	貸倒引当金	29,000	減価償却累計額	240,000
資本金	各自推定	支払手形	1,700,000	買掛金	900,000
借入金	2,000,000	仮受金	100,000	売上	5,000,000
受取手数料	261,000	仕入	2,800,000	給料	300,000
広告宣伝費	220,000	支払家賃	900,000	支払利息	160,000

(2) 決算整理事項等

1. 現金の手許有高は¥3,998,000である。なお、過不足の原因は不明であるため、適切な処理を行う。
2. 普通預金口座から買掛金¥150,000を支払ったが、この取引は未記帳であった。
3. 仮受金は、全額得意先に対する売掛金の回収額であることが判明した。
4. 売上債権の期末残高に対して2%の貸倒引当金を差額補充法により設定する。
5. 倉庫会社から期末の商品の在庫金額の連絡があった。それによると金額は¥420,000である。
6. 有形固定資産について、残存価額をゼロ、耐用年数を6年とする定額法により減価償却を行う。
7. 支払家賃は、店舗建物の賃借によるもので、当期6月1日に向こう1年分として支払ったものである。
8. 手数料の未収分が¥24,000ある。
9. 利息の未払分が¥28,000ある。
10. 給料の未払分が¥32,000ある。